

# 愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2024年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	専門演習 II		
担当者(Instructors)	金 良泰	配当年次(Dividend year)	3
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

<b>■ 授業の目的と概要 (Course purpose/outline)</b>			
専門演習 II では、専門演習 I を踏まえ、論文作成を目指す。学生自身が興味のある研究テーマを選定・資料収集(調査)・論文作成・発表を行う。この作業を通じて4年次の卒業論文の作成に必要なスキルを身につける。			

<b>■ 授業形態・授業の方法 (Class form)</b>	
授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	演習形態

<b>■ 各回のテーマとその内容 (Each theme and its contents)</b>			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション	授業の狙い、進め方、成績評価などを説明する	<input type="checkbox"/>
第2回	課題選定と検討状況の確認(1)	課題選定への検討を行う	<input type="checkbox"/>
第3回	課題選定と検討状況の確認(2)	課題選定への検討を行う	<input type="checkbox"/>
第4回	必要な論点の検討(1)	検討すべきテーマを整理します(1)	<input type="checkbox"/>
第5回	必要な論点の検討(2)	検討すべきテーマを整理します(2)	<input type="checkbox"/>
第6回	必要な論点の検討(3)	検討すべきテーマを整理します(3)	<input type="checkbox"/>
第7回	必要な論点の検討(4)	検討すべきテーマを整理します(4)	<input type="checkbox"/>
第8回	論点整理(1)	検討すべき論点を絞り込む(1)	<input type="checkbox"/>
第9回	論点整理(2)	検討すべき論点を絞り込む(2)	<input type="checkbox"/>
第10回	論点整理(3)	検討すべき論点を絞り込む(3)	<input type="checkbox"/>
第11回	論点整理(4)	検討すべき論点を絞り込む(4)	<input type="checkbox"/>
第12回	全体の見直し(1)	論点や資料などの追加と補正を行う(1)	<input type="checkbox"/>
第13回	全体の見直し(2)	論点や資料などの追加と補正を行う(2)	<input type="checkbox"/>
第14回	全体の見直し(3)	論点や資料などの追加と補正を行う(3)	<input type="checkbox"/>
第15回	まとめ	論文の提出	<input type="checkbox"/>

<b>■ 授業時間外学習 (予習・復習) の内容 (Preparation/review details)</b>	
【事前学習】 次回授業の内容及び課題の遂行(約2時間) 【事後学習】 授業内で学んだ内容を再確認し、課題を遂行する(約2時間)	

<b>■ 課題とフィードバックの方法 (Assignments/feedback)</b>	
授業前後に質問を受け、必要に応じてアドバイスを行う。	

<b>■ 授業の到達目標と評価基準 (Course goals)</b>		
区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
思考力・判断力・表現力	◆ 2021地域ビジネスDP2	研究テーマに相応しい資料収集の方法、資料の検討・考察を自主的に行い、自発的動機付けを高めて成果を出すことを目指す。
主体性	◇ 2021地域ビジネスDP3	資料収集作業において、先行研究の分析がいかに大切かについて説明を行い、できるだけオリジナリティに富む論文完成にむけて自主的に取り組むことに力点を置く。

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			60%	40%
<b>授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)</b> 授業内試験(60%)は、中間テスト(30%)、期末テスト(30%)となる。 その他(40%)は、レポート、授業参加・貢献度などを総合的に判断して評価する。				

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		